

授業力&学級経営力

Jugyoryoku & Gakkyukeieiryoku

明治図書

2015
10
NO.067

授業力&学級経営力

2015
10

特集

子どもが伸びる!愛と技術の「叱り方」

明治図書 21067

ユニバーサルデザインでつくる!環境&指導アイデア 第7回

場のステップで技を獲得!とび箱学習

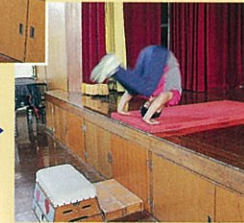
京都市教育委員会総合教育センター主任研修主事 赤羽 清

新しい技の獲得はとび箱運動の大きな魅力です。学習カードで取組の順を示し、それに応じた場を用意すると主体的な挑戦が期待できます。実態に合った技をいくつか提示し、選択させて取り組ませます。技ごとの学習カードと体育館に必要な場を用意すれば自発的自主的な学習が生まれます。



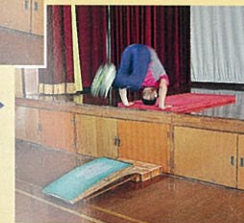
◀ステージへとびこみ、着手、突き放してとびのる。

この場合は台上前転でも使える。ステージへとびこんで回る。



◀助走から二重ロイター板で踏み切りステージへ着手、突き放してとびのる。

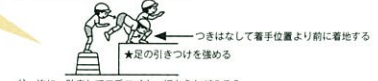
この場合は台上前転でも使える。助走から踏み切り、ステージ上で前転する。



横かかえこみとびカード(ねらい②)



①(ステージの場)足をひきつけ、手つきはなして、前へとびのる。ア)まずとび箱からステージにとびのる。



イ)次に、助走して二重ロイター板からとびのる



②(ウレタンマットの場)とび箱の後のウレタンマットにとびのる。



③(ふつうのとび箱の場)ふつうのとび箱の場でチャレンジしよう。

※出典「小学校の学びを変える!授業と学習のユニバーサルデザイン」亀岡正陸編著

▼ステージにとびのるつもりでマット上にとびのる。慣れたら、少しずつマットを抜いていく。



小特集
実物資料付き!
学級担任が仕掛ける読書活動ネタ

巻頭論文
叱ることは愛情
自信をもって叱ろう!

子どもが伸びる! 愛と技術の「叱り方」

特集

連載

若手教師のための「指導案の書き方」教室
佐藤 正寿

荒れたクラス一立て直しのポイント
山中 伸之

授業力アップ!学年別
今月の板書アイデア

国語 水戸部 修治 編
算数 石田 淳一 編

巻頭論文
中嶋 郁雄



Printed in Japan

定価 890円 本体 824円

発行所=明治図書出版株式会社 <http://www.meijitosh.co.jp>
東京都北区滝野川7-46-1 〒114-0023 振替00160-5-151318

雑誌05273-10



4910052731059
00824

コーチングで叱る
—感情を伝える叱り方

愛知県刈谷市立朝日中学校 神谷和宏

1 「ほめる」叱り方は「四」

最近、教育界で「子どもの能力や意欲を引き出し、自立をサポートする技術」としてコーチングが叫ばれるようになってきました。コーチングの考え方によると「ほめる・叱る」の割合が、大方、四二一がよいと考えられています。これは、ワシントン大学の心理学者ジョン・ゴットマン教授の「人間関係が壊れるのを防ぐため公式」に基づいています。日常生活では、子どもに対して、一つ指摘をするたびに、四つのよい点をほめるくらいが丁度いいということです。私自身も、日常では精神的なダメージを受けることもあり、数日は言葉も出ないことがあります。そんなときには、ポジティブ

な行動を考えることにします。一つや二つでは不十分ですが、四つくらい考えると、精神的に落ち着いてくることを実感しています。

2 尊敬する人に叱られれば納得する

コーチングでは「何を叱られるか」より「誰に叱られるか」とよく言われます。つまり、尊敬している人の言葉なら、素直に受け入れられるし、叱られても納得し改めようとするということです。さらに、尊敬している人に叱られるのは喜ばしく感じることもさへあります。これは、叱るという行為が、基本的にはコミュニケーションの一つの形態だからです。いわゆる非行少年が、厳しく叱ってくれた先生に愛情を感じていたという体験談をよく聞きます。これも、叱

るという行為がコミュニケーションの一つである証拠です。尊敬に値するかどうかはともかくとして、最低限、日頃からよいコミュニケーションをとっておくことが何よりも大切なことです。そして、コミュニケーションがとれていない場合は、叱り方を相当工夫しないといけません。

3 「コーチングで叱る」感情を伝える叱り方

コーチングでは、YouメッセージとIメッセージ・Weメッセージという伝え方があります。詳細は別の機会に譲りますが、そこで感情をより伝える叱り方を紹介します。

手順は次の四つです。
①事実を伝える。

理論アラカルト



- ②その影響を伝える。
 - ③教師の感情を伝える。
 - ④次にどうするかを考えさせる。
- 例えば、宿題を忘れてきた子どもには、次のように伝えます。
- ①「〇〇君。今日も宿題を忘れてきてしまったね。」
 - ②「宿題を忘れてきてしまって、お母さんや友達はどう思うかな？ 勉強も遅れちゃうかもしれないね。」
 - ③「先生は、これくらいの宿題、キミなら簡単にやってみようと思っ

- かという応援されているという気持ちになります。より教師との信頼関係も保つことができます。また、この叱り方は、感情を伝えるのでほめるときも有効です。
- 例えば、生徒が机をとでもきれいに拭いてくれたとき、次のように伝えます。
- ①「机がピカピカになってるよ、きみが拭いてくれたんだね。」
 - ②「こんなに机がきれいになってたら、みんなやる気が出ちゃうね。」
 - ③「先生はクラスにきみがいてくれてとってもうれしいよ。ありがとう。」
 - ④「明日はどうかかな？」
- これを繰り返していくことで、子どものやる気はどんどん上がっていきます。

4 愛情と情熱を鍛える

ほめ方や叱り方の技術を研究することは、とても大切なことです。ただし、その技術ばかりにこだわってしまうと教育の本質を見失いがちになります。

もし、「子どもへの愛情のない叱責」「子どもへの愛情のない賞賛」をいくら浴びせかけたとしても子どもは見抜きます。コーチングのような優れた育成技術であっても、教育の本質の部分では誤っているとは言えません。

愛情と情熱があれば全てがうまくいくというわけではありませんが、まずは子どもへの愛情と教育に対する情熱を鍛えましょう。その上に、技術は初めて輝くものなのです。